

宇都宮市立宝木小学校 学力向上に向けた学校全体での取組

★学校全体で、重点を置いて取り組んでいること

重点的な取組	取組の具体的な内容	取組に関わる調査結果
・対話的な学び、深い学びを目指した授業の工夫。	・課題意識を高める導入や発問の工夫、分かりやすい構造的な板書の工夫、学習を振り返ることができるまとめ方の工夫について教材研究をする。	・学習をしていておもしろいと思ったり、できるようになってうれしいと感じたりすることで、前向きな気持ちで授業へ取り組む児童が昨年度より増えた。しかし、話合いに進んで参加することに消極的で課題がある。
・家庭学習の習慣化。	・宿題の出し方や点検の仕方などを工夫するとともに、「陽西地域学校園学習の手引き」を活用しながら、家庭と連携して家庭学習の習慣化を図る。	・質や量を工夫して宿題を出すことや、「学習の手引き」の利用、「学習がんばり週間」などを通して、家庭学習を励行してきた。しかし、家庭学習が定着しているとは言えないので継続して支援していく。

★国・県・市の結果を踏まえての次年度の方向性

・対話的で深い学びを目指した授業改善を目指し、「話し合う」「書く」など、伝える力を育成していく。また、児童が学び合える活動を工夫したり、教材やICT等を効果的に活用したりながら、互いのよさを生かして課題解決に取り組むことができるようにする。

・授業で学んだことを繰り返し復習する大切さを再確認し、学習時間や自主学習の内容について学年に応じて指導し、家庭学習の習慣を身に付けられるよう支援する。

・読書をする大切さ・楽しさを図書館司書と連携しながら指導しつつ、休日にも読書する時間をもてるよう家庭と連携して取り組んでいく。授業での図書資料活用の充実も図っていきたい。